

学習内容報告書 フォーマット

学校名	千葉県市原市立姉崎東中学校
授業者	木内 裕佑

1. 単元計画

- ・千葉県と関わりのある海洋生物である「イワシ」について、インターネットを中心とした調べ学習を行う。
- ・調べた学習に基づいた実地調査（イワシ資料館訪問，地引網漁体験による捕獲魚種の調査）を行う。
- ・これまでの学習・調査内容を踏まえ，各自パワーポイントを使い，ポスター形式でまとめ，報告する。
- ・他の発表を聞き，海洋環境と人間の関わりに関する最終的な結論を各自で導出する。

1-1. 単元名

「地球と私たちの未来のために」

1-2. 学年

第3学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

理科

1-4. 単元の概要

- ①千葉県と関わりのある海洋生物である「イワシ」について，インターネットを中心とした調べ学習を行う。
 - ・千葉県の漁業に関する授業の中で，タブレットを活用した調べ学習を班ごとに行い，発表しあう。
- ②調べた学習に基づいた実地調査（イワシ資料館訪問，地引網漁体験による捕獲魚種の調査）を行う。
 - ・イワシ資料館を訪問し，千葉県とイワシの関係について調べる。
 - ・イワシの漁獲量が年に応じて変化していることに着目し，実際に漁を行っている人の話を聞きに行く。
- ③これまでの学習・調査内容を踏まえ，各自パワーポイントを使い，ポスター形式でまとめ，報告する。
 - ・パワーポイントを用いてポスター形式で調査した内容を報告する。
- ④他の発表を聞き，海洋環境と人間の関わりに関する最終的な結論を各自で導出する。
 - ・他の人の発表を聞き，感じたこと・学んだことをまとめる。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

近年，日本近海における特定の魚の漁獲量が減少していることに伴い，千葉県においては魚種交替が注目を集めている。島国である日本にとって水産資源は重要な資源の1つである。変化する海洋環境に対する認識を深めるとともに，それに対する具体的な対応策を考え，行動に移すことのできる生徒の育成が求められていると言える。このような海洋と人類の関係性や互いの影響に対する理解は，海洋リテラシーと呼ばれている。理科では3学年「地球を私たちの未来のために」単元において，地球環境と人間との関わりについて考える。以上を踏まえ本校では今年度，生徒の海洋リテラシーの獲得・向上に向けた学習活動を3学年理科「地球を私たちの未来のために」単元で計画し，行うこととした。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

海洋リテラシーの獲得・向上。具体的には、海洋への興味・関心の向上や、海洋問題へ主体的に参画する態度の育成。

1-7. 単元の展開（全8時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県の漁業に関する解説を聞く。 ・教員からの発問に対して、インターネットを使って調べたデータに基づいて回答する。 ・千葉県におけるイワシに関する漁業がどのような傾向にあるか、班でまとめて発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントを使った授業を行い、スライドの中で千葉県の漁業に関する質問を投げかける（行動観察）。 質問の内容は <ul style="list-style-type: none"> ①千葉県の魚介藻類生産量の全国順位 ②マイワシ・カタクチイワシその他の生産量の推移 ・データから千葉県の漁業の現状について、どんなことが言えそうかを考えさせる。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・九十九里イワシ資料館に行き、イワシと千葉県の関係について調査する。 ・千葉県九十九里で伝統的に行われてきた地曳き網漁の漁師の方の話を聞き、イワシ漁の現状をきく。 ・漁師の方が漁に出られないときの海での過ごし方を聞き、体験する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全面に配慮した体験活動を行わせる（行動観察）。
1	<ul style="list-style-type: none"> ・獲れるイワシの種類が変化してきたことの一つに、魚種交替というものがあることを学ぶ。 ・魚種交替がどのような理由で起こるのかを調べる。また、それによって千葉県の漁業がどのように変わりつつあるのかを、学習した内容と踏まえてパワーポイントにポスター形式でまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・魚種交替について、簡単に説明する。 ・調査・学習した内容をレポートにまとめさせる。
1	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートにまとめた内容をポスター形式で提出する。 ・他の人たちにまとめた内容を報告する。 ・他の人の意見を聞き、自分の考えを感想としてまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスターにまとめた内容を提出・報告させる（レポート評価）。 ・感想を書かせる。

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ


単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

- ・九十九里イワシ資料館に行き、イワシと千葉県の関係について調査しよう。
- ・千葉県で行われてきた地曳き網漁の漁師の方の話を聞き、イワシ漁の現状をきくとともに、漁師の方の海での過ごし方を体験しよう。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> 九十九里イワシ資料館に行き、イワシと千葉県の関係について調査しよう </div> <p>・九十九里イワシ資料館に行き、イワシと千葉県の関係について調査する。</p> <p><生徒の反応></p> <p>資料館には、江戸時代から九十九里で行われていたイワシ漁についての歴史の説明や、漁村での暮らし、実際に漁の際に使われていた道具などの展示がされており、生徒は熱心に学習に取り組んでいた。</p> 	<p>・生徒の活動に同行する。</p> <p><評価の視点></p> <p>・千葉県で行われてきたイワシ漁業に関して、意欲的に調査に取り組める（行動観察）。</p>
<p>千葉県で行われてきた地曳き網漁の漁師の方の話を聞き、イワシ漁の現状をきくとともに、漁師の方の海での過ごし方を体験しよう</p> <p>・千葉県九十九里で伝統的に行われてきた地曳き網漁の漁師の方の話を聞き、イワシ漁の現状をきく。</p> <p>・地曳き網業者「丸吉」から、地曳き網の仕方や、漁師がどのように過ごしているか聞き、その生活の一部を体験する。</p> <p><生徒の反応></p>	<p>・安全に留意して、生徒たちが活動できるように働きかける。</p> <p><評価の視点></p> <p>・イワシ漁の現状を把握すると共に、漁師の方の説明を聞き、その暮らしを体験しようと、意欲的に取り組</p>

地曳き網体験をする予定だったが、波が高く、漁師の方の判断でキャンセルとなった。生徒は残念がっていたが、自然の力強さや雄大さを感じることができたようである。また、このような場合の海での過ごし方を漁師の方から学ぶことができ、楽しみに体験をおこなっていた。

める（行動観察）。



3. 今回の活動の自己評価

コロナウイルス感染症への対応に迫られ、当初予定していた活動とは一部異なる実践をすることとなったものの、体験活動として九十九里イワシ博物館に行ったり、地曳き網漁師の活動体験をさせてもらったりと、限られた中でも十分に海洋学習を展開することができた。

また、変更後の予定では地曳き網を体験することも計画していたが、天候の関係で海が荒れ、できなかった。しかし、この体験によって、生徒は自然の力強さや雄大さを、実感を伴って学ぶことができた。人間は自然にはかなわない、という体験的な活動が、生徒の海洋リテラシーを育むことにつながる、という新たな知見を得ることができた。有意義な学習活動が行えたと思う。

4. 今後の課題

今年度の取り組みは、コロナウイルス感染症への対応の関係で、海洋学習の実施がかなり遅くなってしまった。成果も十分感じることができた活動だったので、今後はもう少し学習の開始時期を早め、余裕を持って活動に取り組めるようにしたい。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

- ・資料館の写真は、生徒の活動記録として公開しているため、資料館の展示物を中心として掲載することはしないでください。
- ・生徒から本活動に関する写真等の掲載の許可はとっていますが、何かに使用する場合は連絡をください。

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。